

## 「オーロラとアンドロメダ銀河(1)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

我々の住む太陽系があるのは「銀河系」という銀河である。その隣にある銀河が「アンドロメダ銀河」だ。「隣り」とは言っても、約 230 万光年も離れている。



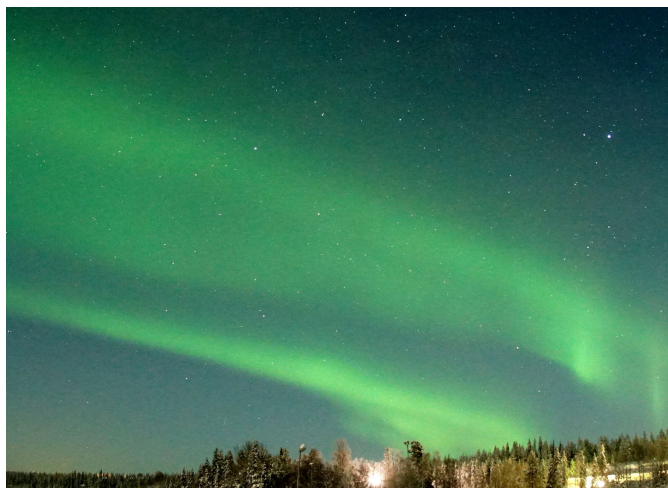
「森かげのアンドロメダ銀河」(北軽井沢/C.Tanaka)

空の澄んだ暗い土地なら、アンドロメダ銀河は望遠鏡や双眼鏡なしでも観望可能だ。

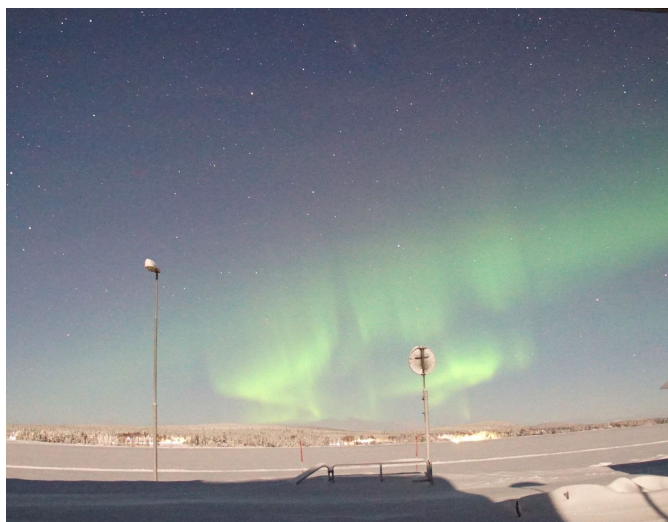


「アンドロメダ銀河 M31」(奥日光/C.Tanaka)

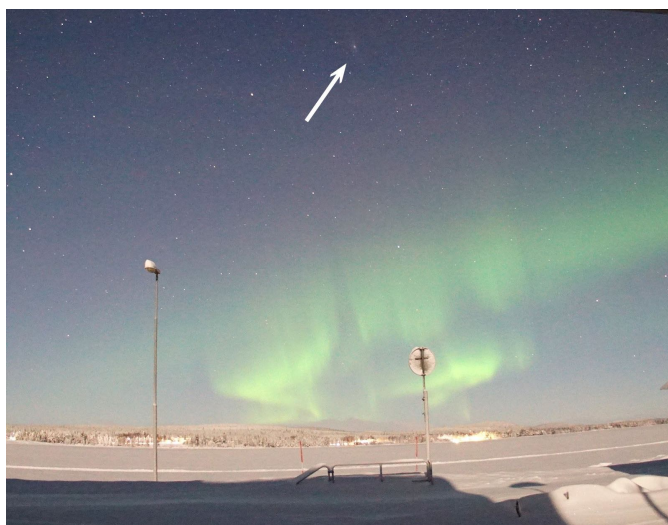
アンドロメダ銀河は、「地球から肉眼で見ることができる、最も遠い物体」である。



スウェーデン北部の北極圏に設置した、オーロラ自動撮影カメラ(デジタル一眼レフ)が、友人の努力で一新され、オーロラと共に星もよく写るようになった。



北西側のカメラの過去の画像をチェックしていると、オーロラの上方に、淡い光芒を発見した。



写真の↑の部分だ。これはもしかすると、アンドロメダ銀河かも知れない。しかしこの画像は月夜の晩のもので、ちょっとはっきりしない。星図で調べてみようと思った。(2ページ目に拡大写真)

